

科目	単位	時間	履修学年	講師名
情報科学 (データ処理方法)	1	15	2	
ねらい	データ処理方法を理解し、統計処理等コンピューター操作を身につけ、科学的思考の基盤を学ぶ。			
回数	授業内容	授業方法		
1回目	1. 量的データ・要約統計量	講義・演習		
2回目	2. 正規分布の特徴・95%信頼区間	講義・演習		
3回目	3. 質的データと質的データの関係	講義・演習		
4回目	4. カイ二乗検定	講義・演習		
5回目	5. カイ二乗検定	講義・演習		
6回目	6. 質的データと量的データの関係	講義・演習		
7回目～ 7.5回目 (45分)	7. 対応のないt検定	講義・演習		
教科書	系統看護学講座 別巻 看護情報学 (医学書院)			
評価方法	課題レポート提出 (100点)			
備考				

科目	単位	時間	履修学年	講師名
教育学	1	30	2	
ねらい	人は何のために学ぶのか、学ぶということはどういうことなのか、人にとって教育とはどのような意味があるのか、人間の成長における教育の意義と本質を学び、看護における教育活動に応用できる能力を養う。			
回数	授業内容	授業方法		
1回目	1. オリエンテーション	講義		
2回目	人間の成長と教育の意義	講義		
3回目	現代の家族と家庭教育	講義		
4回目	生涯学習支援の社会教育	講義		
5回目	学校教育の制度	講義		
6回目	教育の目的	講義		
7回目	学習指導	講義		
8回目	生活指導	講義		
9回目	教育評価	講義		
10回目	特別支援教育の推進	講義		
11回目	プレゼンテーションの準備①	講義・演習		
12回目	プレゼンテーションの準備②	講義・演習		
13回目	教育と看護についてプレゼンテーション①	講義		
14回目	教育と看護についてプレゼンテーション②	講義		
14.5回目 (45分)	教育と看護についてプレゼンテーション③	講義		
15回目 (45分)	終講試験	試験		
教科書	系統看護学講座 基礎分野 教育学 〈医学書院〉			
評価方法	筆記試験 (1時間 [45分間] : 100点)			
備考				

科目	単位	時間	履修学年	講師名
医学英語	1	30	2	
ねらい	医療現場において用いられる英語の運用能力を高め、会話訓練を通してコミュニケーション能力を身に付ける。			
回数	授業内容			
1回目	オリエンテーション (コースの目標, 内容, 評価等についての説明.) Unit 1: Do you work on the surgical ward? ① (困った時の英語/診療科名/患者の基本情報)			講義
2回目	Unit 1: Do you work on the surgical ward? ② (困った時の英語/診療科名/患者の基本情報)			講義
3回目	Unit 2: What's your problem today? ① (診療手続き/症状)			講義
4回目	Unit 2: What's your problem today? ② (診療手続き/症状)			講義
5回目	Unit 3: This is the nurses' station ① (入院時オリエンテーション)			講義
6回目	Unit 3: This is the nurses' station ② (入院時オリエンテーション)			講義
7回目	Unit 4: Are you suffering from any illness? ① (病歴の聴取/病名)			講義
8回目	Unit 4: Are you suffering from any illness? ② (病歴の聴取/病名) および中間試験			講義・試験
9回目	Unit 5: You need to have an MRI ① (検査)			講義
10回目	Unit 5: You need to have an MRI ② (検査)			講義
11回目	Unit 6: You're going to have a baby! ① (産婦人科)			講義
12回目	Unit 6: You're going to have a baby! ② (産婦人科)			講義
13回目	Unit 7: My baby has a fever ① (小児科/予防接種)			講義
14回目	Unit 7: My baby has a fever ② (小児科/予防接種)			講義
15回目①	終講試験準備 (45分)			講義
15回目②	終講試験 (45分)			試験
教科書	クリスティーンのリベルアップ看護英会話 (医学書院)			
評価方法	授業参加・小試験 (60点) 中間試験・終講試験 (40点)			

備考	<ol style="list-style-type: none">1. 毎回出席を取ります。授業は基本的に医療・看護学に関する知識を身につけ、関連する会話を聞き、話し、書く練習を通じて、英語によるコミュニケーションの能力を向上させることを目標とします。したがってできる限り出席して学び、そして訓練に参加するよう努めてください。2. 上記の「授業内容」に記載した進行度はおおよその目安です。無理のない授業とするために、その都度調整しながらコースを進めます。欠席した場合はクラスの人に進行度を確認、配布資料を入手して、必要な準備を行い次週の授業に臨んでください。3. 教科書に収録されている医学・看護学専門用語を使用して、授業中に意味・発音・綴りを習得するための訓練と試験を行います。自宅にて復習をして次週の試験に臨んでください。4. 上記専門用語試験の成績が優良でない場合は再試験あるいは課題を課します。5. 合格するためには中間試験と終講試験は必ず受験してください。
----	--